

# 9・10月も役立つ講座がいろいろ!

## 子育てリフレッシュサロン

◆9月12日(木) 10:00~11:30  
 場所: 参画センター学習研修室3  
 参加費: 無料  
 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



## さんかく交流サロン

「ペットボトルキャップで磁石をつくろう!」  
 ◆9月19日(木) 13:30~15:00  
 講師: 参画センター職員  
 場所: 学習研修室2  
 参加費: 300円  
 定員: 10人程



## 摂食障がい家族の会

◆9月21日(土) 13:30~15:00  
 場所: 参画センター相談室  
 参加費: 無料



## シングルマザーの会

◆9月22日(日) 13:30~15:00  
 場所: 参画センター学習研修室3  
 参加費: 無料  
 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



## 男女共同参画のキーワード

(女性版骨太の方針 2024)

\*一部抜粋

### II 女性の所得向上・経済的自立に向けた取組の一層の推進より

#### (1) 所得向上、リスクリングの推進

出産を契機に多くの女性が非正規雇用化する、いわゆる「L字カーブ」の解消に向けて、正規雇用の女性の就業継続を支援。デジタル分野のリスクリング支援や就職支援など、初職から非正規雇用で働く女性や、過去に妊娠等を契機に非正規雇用となった女性を正社員転換するための取組を進める。また、男女間賃金格差の大きい業界に着目して、業界ごとのアクションプランの策定を促し、取組を進めます。「年収の壁・支援強化パッケージ」を着実に実行し、さらに、次期年金制度改正において制度の見直しなどに取り組む。

#### (2) 仕事と育児・介護の両立の支援

柔軟な働き方の実現。改正育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法の円滑な施行に向けた取組、経営層や管理職も含めた周知・啓発、中小企業に対する支援、企業が福利厚生として家事支援サービスを提供する取組を促進する観点からの広報等に取り組み、男女問わず育児、介護とキャリア形成の両立を図る。

#### (3) 仕事と健康課題の両立の支援

月経、妊娠・出産、更年期等、女性のライフステージごとの健康課題に起因する望まない離職等を防ぐため、労働

## 知ってる?

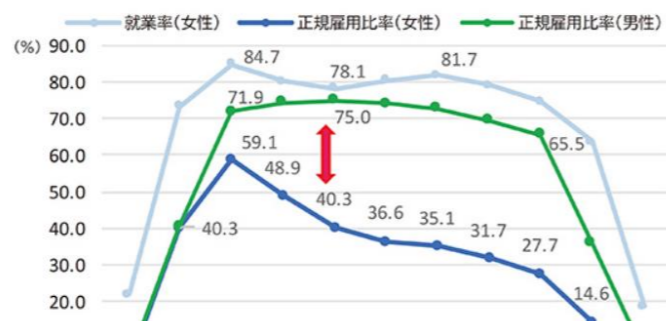


事業主が行う健診において、月経随伴症状や更年期障害等の早期発見に資する項目を問診等に加え、その実施を促進。企業等におけるフェムテック製品・サービスの活用も促進する。

#### (4) 地域における女性活躍・男女共同参画の推進

地域の男女共同参画センターや国立女性教育会館(NWEC)の機能強化等を通じて、その担い手を育成。地域リーダーの意識醸成・育成を推進。固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消。性別役割分担にとらわれない働き方を推進する。

L字カーブの状況



(資料:内閣府)

# 7・8月の行事から

## 市民企画講座 ヒロシマ被爆手記朗読の会@香川

7/28

場所: 学習研修室1・2・3  
 参加者: 98人  
 出演: ヒロシマ被爆手記朗読の会他  
 企画: ヒロシマ被爆手記朗読の会@香川  
 (参加者のアンケート)  
 「戦争を知らない世代が真面目に取り組んでいる事自体が素晴らしい。過去を題材にしながら、未来に向けての発信力が感じられた。歌が多用されて、言葉以上の思いに繋がっていた」  
 「殆どの人が心の中に持っていて普段は見えないように暮らしている。そこを描いてくれる事で、真剣に考える時間になる。このことが将来何かを決める時の役に立つと思った。意義深い会だと思う」

「会場も今までになく満席で、演出もよく素晴らしい会になりました。今までしてきたことが、全て結集されていましたね。これからがとても楽しみです」  
 「一年に一度でもこういう機会を持ち戦争の愚かさを学ぶことが、私達が平和であるために大切なことに違いないと思いました」等。



## 市民企画講座 らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日「講演と映画のついで」

8/4

場所: 学習研修室1・2・3 参加者: 延 80人  
 講師: 鴨志田祐実弁護士、徳田靖之弁護士  
 企画: ハンセン病問題を考える市民の会  
 午前中にボノールの演奏会で開幕。午後からは、鴨志田祐実弁護士の講演。「刑事訴訟法の中で再審に関する条文は19条。それがルール化されたものに成っていないことが問題。ルール化させよう」と強く訴えられた。次に映画「新・あつい壁」が上映。最後に徳田靖之弁護士の講演では、「菊池事件は、違憲の特別法廷で判決を下したことが自体が問題。再審を認めるべきだ」と強調された。  
 (参加者のアンケート)  
 「再審の中身と重要性が良くわかった。地方議会で意見

書が採択されるよう頑張りたい」「大変充実した企画をありがとうございました。講演、映画、講演と一連して理解が深まる非常に有意義な一日になりました」「今回初めて菊池事件のことを知り、憤りを感じた。無関心だったことを恥じ他人事でなく、この事件をもっと勉強していこうと思った」等。



## トピックス

## 2024男女共同参画市民フェスは11/17(日)スタート!

### 今年の講演会の講師は、元 NHK アナウンサー山根基世氏

7月20日(土)に登録団体交流会と第1回市民フェスティバル実行委員会が開催され、フェスティバルの日程や講演会の希望講師などについて話し合われました。

例年通り、講演会、ワークショップ、パネル展をすることに決まりました。日程は、上記の11月17日(日)の講演会からスタートします。およそ2週間の日程の中でワークショップとパネル展も開催されますので、たくさんの市民の方に来て頂きたいものです。

8月24日(土)の第2回市民フェスティバル実行委員会も開催され、今回のフェスティバルのテーマは「だれもが可能性に挑戦できる社会に!」に決定。講演会の講師は、元 NHK アナウンサーで女性として初のアナウンス室長になられた山根基世さんに決まりました。山根さんは、NHK にアナウンサーとして

入局。大阪に勤務後、東京に異動。主婦や働く女性を対象とした番組、美術番組、旅番組、ニュース、ナレーションを多数担当。退職後も地域づくりと言葉教育を組み合わせた独自の活動を続けています。

4月から NHK の朝ドラ「虎に翼」が放映され、初の女性裁判官になられた三淵嘉子さんをモデルとしたドラマが好評ですが、山根さんも女性初のアナウンス室長となった方ですので、職場での様々な苦労話をお聞きできると思います。皆様、どうぞご期待ください!

↓ 昨年の市民フェスティバル

